8 「スケジュール管理ノート」による生徒自身の自己管理能力向上の取組

山江村立山江中学校の実践

１週間単位や１カ月単位で家庭学習等を生徒自ら計画し、見通しをもった生活ができるよう、「スケジュール管理ノート」を全学年、全生徒で活用している。活用を通して、家庭学習の習慣化だけでなく、準備物の確認や優先順位の決定など、生徒自身の自己管理能力の向上が図られつつある。写真は生徒の「スケジュール管理ノート」の一部である。

山江中学校では、全生徒が市販のスケジュール管理ノートを活用しています。

毎年４月には、生徒会が新入生に活用法についてオリエンテーションを行うなど、生徒主体の活用ができています。家庭学習時間の増加をはじめ、生徒自身の自己管理能力の向上が図られています。

また、スケジュール管理ノートの内容をもとに、定期的に、生徒と担任で面談を行うことで、家庭学習の時間や内容、就寝時刻など、生徒へのアドバイスも行い、よりよい生活改善につなげられるようにしています。